

2017/02/12 の定期メンテナンスにおける kintone APIの更新情報

2017年2月12日の定期メンテナンスの、kintone APIの更新に関する情報を事前にお知らせします。

お知らせの内容に追加、変更等ありましたら、こちらのコメントにて変更箇所を追記します。

また、APIドキュメントには仕様を順次公開していきます。

kintone REST API

追加される仕様

- **デザインテーマ設定に取りうる値を追加**

アプリの[一般設定の取得](#)、開発中アプリの[一般設定の変更](#)において、themeに次の値が追加されます。

※以前のthemeの値を指定してもエラーにはなりません。

- RED
- BLUE
- GREEN
- YELLOW
- BLACK

修正される不具合

- **フォームの設定の変更APIでテーブルのfieldsパラメータを省略すると不正なリクエストエラーになる**

開発中アプリの[フォームの設定の変更](#)で、

テーブルの「properties.フィールドコード.fields」パラメータを省略またはnullで指定したとき

修正前： 「不正なリクエストです。」 エラーが発生する

修正後： エラーが発生せず、テーブル内フィールドを変更しない

- **レコードの一括削除APIでrevisionsパラメータにnullを指定すると不正なリクエストエラーになる**

[レコードの一括削除](#)APIで、revisionsパラメータにnullを指定したとき

修正前： 「不正なリクエストです。」 エラーが発生する

修正後： エラーが発生せず、レコードを削除する

- **取得以外のAPIで、Content-Typeを指定しないで送信したときのレスポンスが不正**
PUT, POST, DELETEのAPI（GET以外のAPI。ただし、ファイルアップロードAPIは除く）で、Content-Typeを指定しなかった、または不正だったとき

修正前： HTML形式でステータスコード415エラーが返る

修正後： JSON形式でステータスコード415エラーが返る

- **一部のAPI実行時、Enum値の前または後に空白が含まれていると不正なリクエストになる**

以下のリクエストボディ例のようにEnum値の前または後に空白を含めて実行したとき

リクエストボディ例

```
-----  
{  
  "app": 1,  
  "properties": {  
    "f1": {  
      "code": "f1",  
      "label": "f1",  
      "type": " SINGLE_LINE_TEXT " // 前後に空白  
    }  
  }  
}
```

修正前： 「不正なリクエストです。」 エラーが発生する

修正後： エラーが発生せず実行できる

次のAPIのtype指定で現象が確認されています。

- [フィールドの設定を追加する](#)
 - properties. (フィールドコード) .type
- [フィールドの設定を変更する](#)
 - properties. (フィールドコード) .type
- [フォームのレイアウトを変更する](#)
 - layout[].type
 - layout[].fields[].type
- [JavaScript / CSSカスタマイズ設定の変更](#)
 - desktop.js[].type
 - mobile.js[].type
 - desktop.css[].type
- [一覧の設定の変更](#)
 - views.{ビュー名}.type

- **特定条件下の古いアプリで、アプリの一般設定取得APIを実行すると不正なリクエストになる**

以下のいずれかの条件にあてはまるアプリで、[一般設定の取得API](#)を実行したとき

1. 2011年頃（明確な時期は不明）までに作成され、デザインテーマが1度も設定されていないアプリ
2. 1. のアプリを再利用、または1. のアプリから作成したテンプレートで作られ、デザインテーマが1度も設定されていないアプリ

修正前： 「不正なリクエストです。」 エラーが発生する

修正後： エラーが発生せず取得できる

kintone JavaScript API

修正される不具合

- **インライン編集のイベントで、添付ファイルのerrorに値を代入しても無視される**
[レコード一覧画面のインライン編集の保存実行前イベント](#)および[レコード一覧画面のフィールド値変更時イベント](#)において、以下のスクリプト例のように添付ファイルフィールドのerrorに値を代入の上、添付ファイルフィールドを含む一覧画面で対象イベントを発生させたとき

スクリプト例

```
-----  
kintone.events.on('app.record.index.edit.submit', function(event) {  
  var record = event.record;  
  record['添付ファイル']['error'] = 'このエラーメッセージを表示';  
  return event;  
});  
-----
```

修正前： エラーメッセージの表示がない

修正後： 代入した値のエラーメッセージが表示される

- **インライン編集イベントで自動計算を設定した文字列 (1行)フィールドを編集可にするとエラーとなる**
[レコード一覧画面のインライン編集開始時イベント](#)および[レコード一覧画面のフィールド値変更時イベント](#)において、自動計算を設定した文字列 (1行)フィールドを編集可能（disabled を false）の上、対象イベントを発生させたとき

修正前： エラーが表示される

フィールド値変更時イベントの場合はその上ハンドラが動作しない

修正後： 編集可の設定が無視される